様式第1号(第6条関係)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 整理番号 | ※ |

水洗便所改造資金融資あっせん申請書

年　　月　　日

　　三原市長　　　　様

申請者　　　住所

フリガナ

氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

(電話番号　　　　　　　　　)

連帯保証人　住所

フリガナ

氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

(電話番号　　　　　　　　　)

　　水洗便所改造資金の融資あっせんを受けたいので申請します。

　　なお，融資あっせん条件の調査(市税，下水道事業受益者負担金の各納付状況及び住民票記載事項)をすることに同意します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施工場所 | 三原市 | |
| 予定工事費 | □ 融資が受けられないときでも工事します。  　　　　 　　円 □ 融資が受けられないときは再検討します。 | |
| 融資あっせん希望額 | 万円 | 清算により工事費が変更になった場合，希望額は  　　　　　　□　この金額を限度にします。  　　　　　　□　限度額いっぱいを希望します。 |
| 金融機関名 | 銀行　　　　　　　　　　店  金庫  組合　　　　　　　　　　所 | |

　注　1　申請人及び連帯保証人は，印鑑登録済の印鑑(実印)を押印し，印鑑登録証明書を各1通添付すること。

　　　2　※印欄には，記入しないでください。

1. 融資あっせんの対象

①処理区域内における建物の所有者又は排水設備の設置若しくは改造工事について，当該建物の所有者の同意を得た使用者であること。

②市税，下水道事業受益者負担金及び下水道事業分担金を滞納していないこと。

③取扱金融機関から受ける融資に対し，十分な償還能力を有すること。

④市長が適当と認める連帯保証人（法人は除く。）を有すること。

⑤処理区域となった日から3年以内に改造工事を行う者であること。ただし，特別の事情があると認められる場合は，この限りでない。

⑥取扱金融機関の融資条件に該当すること。

　　 4　連帯保証人の要件

①市内に居住し，独立の生計を営んでいる者であること。

②市税，下水道事業受益者負担金及び下水道事業分担金を滞納していないこと。

③連帯保証した改造資金について弁済の資力を有すること。

④取扱金融機関が連帯保証人として認める者であること。

|  |  |
| --- | --- |
| ※備考 | 申請人　　□　市税等完納  保証人　　□　市税等完納　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日 |
|